

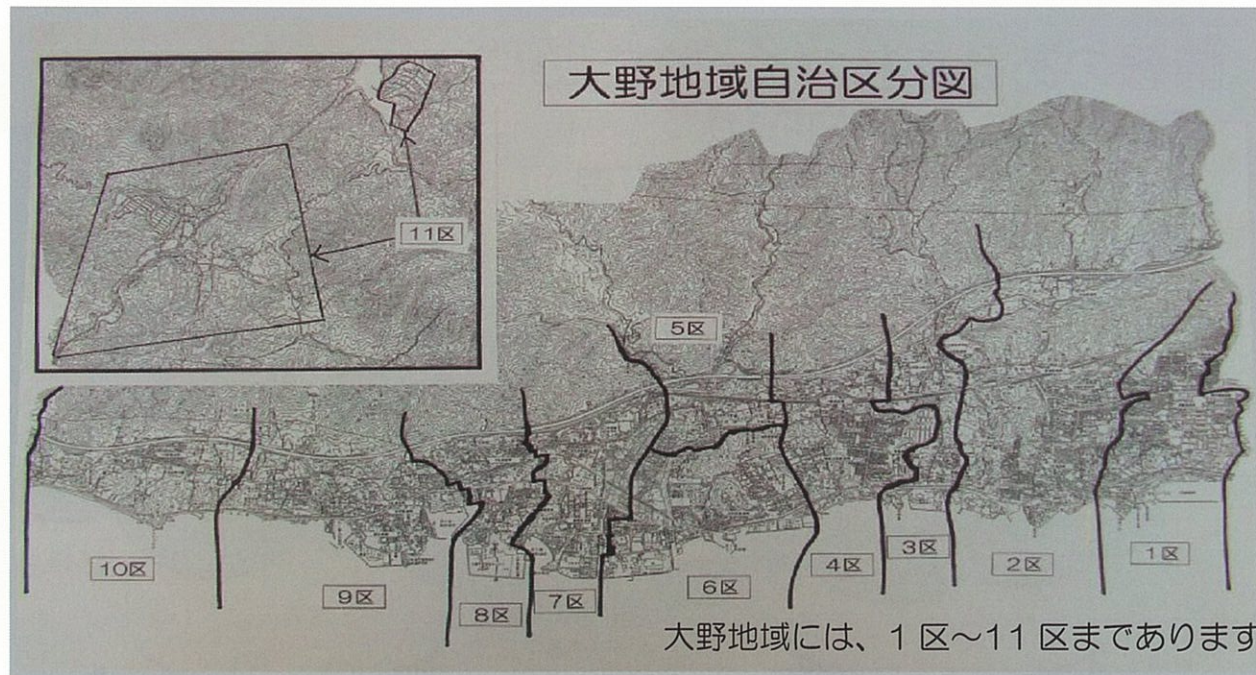
区ってなに？

区とは、地域住民の自主的な総意に基づき、地域を快適で住み良くするため構成された任意の組織であり、コミュニティづくりの中心的な担い手となります。

大野地域には、11の区と区の中に組（身近な活動の単位で概ね20世帯）があり、その区は自治組織とコミュニティ推進組織が合わさった団体に広い範囲で活動します。さらに、各種団体（※1）と協力しながら活動を行っています。役員は、区長〔コミュニティ組織会長〕（区を統括）、副区長（地区長）、組長（区の中の身近な役員）となります。回覧板などは、組長さんから回ってきます。

地域の人たちとふれあい、対話の場です。他人任せでなく、お互いが協力し合い、さまざまな活動に参加し、自分のできること、あるいは得意なことを通じ、楽しさやふれあいを発見しませんか。

※1 各種団体とは、老人会（万年青会）、女性会、子ども会、消防団など。



区(組)はまちを良くするための基本となる組織です。

「区(組)に入ってもメリットがないから入りません」と言われることがあります。しかし、自分の住む地域の環境が良くならなければ、心豊かに暮らすことは難しいのではないのでしょうか。これから一層、環境とごみ、防災、安全、少子高齢化対策など生活に密着したことが重要になってきます。ぜひ、区(組)の一員として参加していただき、共に力を合わせ、協力して地域を良くしていきましょう。

区への参加のご案内



大野区長連合会・大野コミュニティ推進協議会

区は、皆さんの区費をもとに、独自に色々な活動をしています。その中の主な活動を紹介します。

安心して暮らすために

《防犯灯の設置・管理》

- 暗い夜道を明るく照らし、犯罪から地域を守るため、防犯灯を設置しています。防犯灯の設置や電気料など、防犯灯の維持管理を行います。



《子どもたちを守ります》

- 犯罪を未然に防ぐために子どもの見守りや防犯パトロールなどを行います。また、あいさつ運動で子どもたちとふれあい、コミュニケーションを図り、安全で安心して暮らせる地域社会をつくります。

《自主防災の組織化》

- 災害や犯罪はいつ私たちの身のまわりに降りかかってくるかわかりません。災害を最小限に食い止めるには、地域に住む一人ひとりの助け合い、地域ぐるみの協力が必要です。各地域では、自主防災の組織化に取り組んでいます。ぜひ、ご協力をお願いします。

きれいなまちで気持ちよく過ごすために

《環境整備・ごみ置場の設置》

- 区では、地域の環境美化活動を推進するため、ごみ置場の設置やごみ出しマナーの徹底、日常生活の中での正しいごみの持ち出し方、不心得者によるごみの不法投棄の防止、道路や溝、公園の掃除、除草、雑木の剪定など、環境美化に取り組んでいます。また、資源を守るため、ごみの減量やリサイクルのため集団資源回収等を行っています。



ふれあいのあるまちづくりのために

《地域で楽しく過ごします》

- 近所のお付き合いはもちろん、楽しい行事を行い、ふれあいのある住みよい地域づくりのため、「スポーツ大会・運動会・盆踊り・秋祭り・とんど」などを行っています。
- 地域の青少年の健全育成や、高齢者等に対する福祉活動を行っています。
- コミュニティの拠点施設である集会所を管理します。集会所で会議や寄り合いなど行いたい場合は、区の役員まで連絡してください。



情報のあるまちづくりのために

《回覧などによるお知らせ》

- 地域の各種イベントから災害時の緊急なお知らせなど、身近な情報を回覧しています。

